

第6回「いのちの輝きを考える日」

～いつもの力、^{ちから}出雲の地から^{いずも}～



終末期の医療・ケアにおける 自己決定について考えよう！

認知症やがん末期などの終末期においてその人らしい尊厳ある人生の最期を迎えるためにはどのような医療やケアがふさわしいのか。また、それをどう自己決定していくのか。ともに考え、明日からの生き方につなげましょう。

日時 2017年10月21日（土）13時～16時半

場所 島根県立中央病院2階大研修室

（市役所くにびき大ホールから変更になりました）



①基調講演Ⅰ

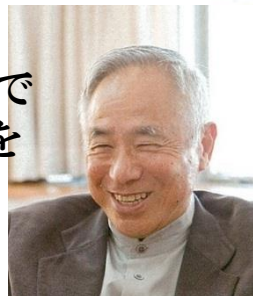
「いきいきと生きて逝く
ために～自分の最期を
考えること～」

北広島町雄鹿原診療所長
東條環樹さん

②基調講演Ⅱ

「老衰に医療どこまで
～改めて『平穏死』を
考える」

特別養護老人ホーム
芦花ホーム常勤医
石飛幸三さん



③意見交換

東條環樹さん、石飛幸三さん、今田敏宏さん

（県立中央病院総合診療科部長）

事前申込不要
参加費無料

主催：いのちの輝きを考える日実行委員会

共催：出雲市、出雲成年後見センター、出雲いのちをみつめる市民の会、フォーリングいずも

後援：島根県、島根県医師会、島根県歯科医師会、出雲医師会、島根県看護協会、日本精神科看護協会島根県支部、島根県訪問看護ステーション協会、島根県高齢者ケア施設看護責任者連絡協議会、島根県薬剤師会、島根県老人保健施設協会、島根県介護支援専門員協会、島根県社会福祉士会、島根県精神保健福祉士会、島根県理学療法士会、島根県作業療法士会、山陰言語聴覚士協会、島根県臨床心理士会、島根県介護福祉士会、島根県医療ソーシャルワーカー協会、出雲市社会福祉協議会、出雲地域介護保険サービス事業者連絡会、島根県立中央病院、島根大学医学部附属病院、出雲市立総合医療センター、出雲市民病院、飯南病院、NPO法人ターミナル・難病・重度障害者いずも在宅支援ネットワーク、認知症の人と家族の会島根県支部、山陰中央新報社、島根日日新聞社

協賛：フクダライフテック中国（株）

お問合せ先：事務局 井上明夫 090-4570-6577